

令和 7 年度 置賜総合支庁の取組み等について



松が岬公園

令和 7 年 6 月 3 日(火)

山 形 県 置 賜 総 合 支 庁

令和7年度 置賜総合支庁の取組み等について

- 1 少子化の現状と対応について
- 2 若者の定着・回帰に向けた取組み等について
- 3 観光・交流の拡大に向けた取組みについて
- 4 鉄道ネットワークについて
- 5 主要道路の整備状況について
- 6 大雨災害に係る復旧対策状況について
- 7 今冬の大雪による被害及び対応状況について



1 少子化の現状と対応について

- ・県内の出生数は婚姻数とともに年々減少し、置賜地域では令和4年に初めて1,000人を割り込み、令和5年には平成25年の57.1%まで減少した。
- ・置賜地域の合計特殊出生率は、令和5年には4地域で初めて「1.20」を下回り、4年連続で県内4地域で最も低い水準となっている。
- ・少子化の要因「未婚化、晩婚化」「結婚に対する意識の変化」「若年女性の流出」に対し、各部局が連携して対策を講じていく。

○置賜地域における少子化の現状

婚姻数	H4	H14	H24	R4	R5	R6
国	754,441	757,331	668,870	504,930	474,741	499,999
県	6,274	6,476	4,881	3,184	2,971	3,016
置賜	1,232	1,251	888	565	—	—
対10年前比率(%)	—	101.5	71.0	63.6	—	—

出生数	H5	H15	H25	R4	R5	R6
国	1,188,282	1,123,610	1,029,817	770,759	727,288	720,988
県	11,806	10,087	8,159	5,674	5,151	4,999
置賜	2,374	1,963	1,486	973	848	—
対10年前比率(%)	—	82.7	75.7	—	57.1	—

合計特殊出生率	R1	R2	R3	R4	R5
国	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20
県	1.40	1.37	1.32	1.32	1.22
村山	1.35	1.36	1.30	1.31	1.21
最上	1.43	1.39	1.27	1.32	1.30
置賜	1.40	1.33	1.26	1.25	1.13
庄内	1.44	1.38	1.37	1.29	1.30

資料：厚生労働省「人口動態統計」 ※婚姻数R5及びR6、出生数R6は速報値

資料：県しあわせ子育て応援部「少子化・次世代支援対策関係データ集」

○置賜総合支庁の取組み

未婚化・晩婚化への対応

- ・おきたま結婚支援者活動促進事業……置賜地域で活動する結婚支援者“やまがた縁結びたい”に対する支援

【結婚支援者】お見合いから交際・成婚まで寄り添い応援するボランティア仲人

- ・結婚支援者スキルアップ研修会
- ・結婚支援者情報交換会

【やまがた縁結びたい 置賜管内登録状況】

- ・結婚支援者 4団体 8個人
 - ・結婚希望者 368人(男性281、女性87)
- (R7.3.31現在)

あい
「Aiナビやまがた」

自分の希望にあった方を自宅で検索可能。AIがおすすめの相手を紹介する機能も有。(やまがたハッピーサポートセンターで運営)

【置賜管内登録状況】
登録者 181人
(R7.3.31現在)
男性 134
女性 47



結婚に対する意識の変化（子育ての負担感）への対応



伝国の杜
置賜文化ホール内
ステーション

- ・置賜地域みんなで子育て応援団…置賜地域の子育てを応援するため、子育て支援団体、行政機関のほか子育てを応援する団体等で構成された組織（正会員16、賛助会員126）(R7.4.18現在)。ホームページの運営や、若者が赤ちゃんやその家族と触れ合う世代間交流事業等を実施。

- ・「おきたま子育て応援ガイド」の発行…子育て相談窓口やお出かけスポット、小児科一覧など、役立つ情報を掲載（無料配布）

- ・HP「ウキウキたむたむ」の運営…「応援ガイド」掲載の子育て情報や最新のイベント情報を随時提供(アクセス数：約3,000/月)

- ・赤ちゃんほっとステーション…赤ちゃん連れのママ・パパが、外出先でも『授乳』や『おむつ替え』ができる施設を登録しインターネットで案内

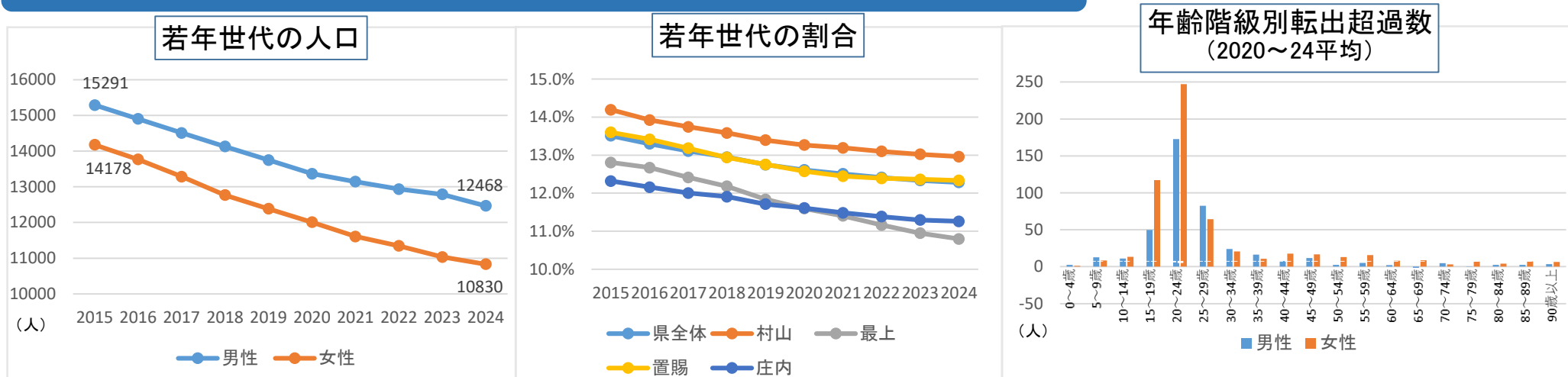


【登録状況】(施設数)
・県内116、置賜22
(R7.4.16現在)

2 若者の定着・回帰に向けた取組み等について

- ・置賜地域の若年世代人口は直近10年間で約2割減少し、全体に占める割合も低下している。転出超過の約7割が若年世代で、女性が多い。
- ・県内高校生の約半数が山形県に住みたいと考えている。住み続けたいと思わない人の理由は「希望する仕事がない」「日常生活が不便」等
- ・県外に進学した大学生の約6割が県内就職を検討。県外志望者がUターンするための条件は「志望する仕事」「給料・福利厚生充実」等

○置賜地域の若年世代（15～29歳）の流出の現状 （住民基本台帳移動報告より）



○県内高校生の意識 （「令和5年度高校生アンケート」より）

「将来も山形県に住みたいと思いますか」



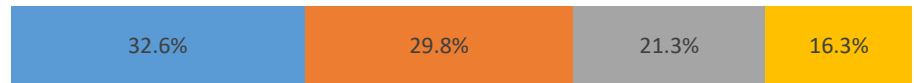
- 住み続けたいと思う
- 一度県外へ出ても、将来は山形県に戻って住みたいと思う
- 住み続けたいと思わない
- わからない

「住み続けたいと思わない」と回答した方の理由（上位5項目）



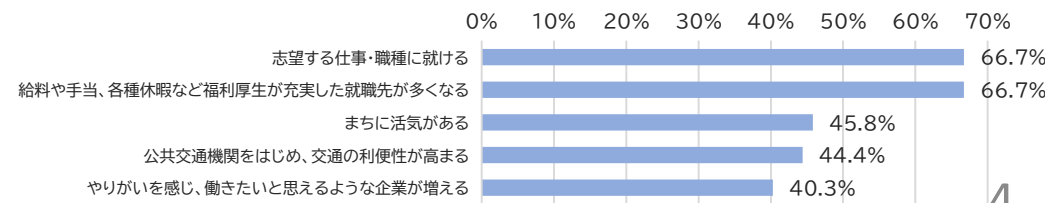
○県外に進学した大学生の意識 （「令和4年度県外進学者の県内企業への就職に係る実態調査」より）

就職（起業）を考えている地域



- 山形県内
- 県内・県外の両方
- 山形県外
- 未定

「県内・県外の両方」「山形県外」と回答した方が県内へUターンするための必要な条件・環境（上位5項目）



2 若者の定着・回帰に向けた取組み等について

- ・大学生、高校生が県外に流出。特に大学生が顕著。
- ・地元企業の魅力が管内学生に十分に伝わっていない。

【在学者数】(R7.4.1現在、院生含む)
・山大工 3,569名 ・栄養大、米短 633名

令和7年3月		高等学校	大学	学卒者全体
県内就職 内定割合	置賜管内	75.9%	13.9%	37.0%
	山形県	78.5%	21.8%	54.5%

令和7年3月末時点未確定値

小中学生・高校生向け

＜置賜地域人材確保対策事業799千円の一部＞

- 職業体験会(WAKU WAKU WORK)
→企業が中学校、高校でブースを出展し、模擬企業体験会を開催(高校は雇用対策協議会との共催)
- 企業魅力発見見学バスツアー
→実業高3校を対象にした企業見学会の開催
- 企業のPR動画作成
→高校生が企業の魅力を伝えるPR動画を制作

＜学生・生徒・保護者等の地域産業理解促進事業66千円＞

- 高校生と若手経営者との交流事業
→進学校の高校生を対象とした地域や企業の魅力を伝える講演会の開催(米沢興譲館、長井)
- ＜魅力ある建設分野への若手人材啓発事業220千円＞
- 魅力ある建設分野への若手人材啓発事業
→若手技術者確保のため、小中高校生を対象とした建設分野に関する現場見学会等の開催

＜おきたま農業振興事業1,738千円の一部＞

- Agri Teacher派遣
→小中高校生の農業の関心を高めるための出前授業を実施

民間等による取組み

＜株式会社XLOCAL＞

- ヤマガタmazカン
→U I J ターン移住を促す転職サイトを開設
ヤマガタの仕事と暮らしの魅力的な情報を配信
ヤマガタの企業をU I J ターン希望者に紹介

＜米沢市・米沢商工会議所事業＞

- よねざわインターンシップWeek
→大学生等を対象とした、複数企業が合同で行う有償のインターンシッププログラム



＜大学生の地元定着に向けて＞

大学生・若者向け

＜置賜地域人材確保対策事業799千円の一部＞

- 企業魅力発見バスツアー
→大学生とその保護者を対象に、地域の魅力を伝える若手社員との交流や観光資源の体験を加えた企業見学会

＜若者による置賜の元気創造事業582千円＞

- おきたま元気創造ラボ
→若者の視点による置賜地域の地域活性化への取組み

＜おきたま農業振興事業1,738千円の一部＞

- okirakuキッチン
→大学生(山大、米短、栄養大)が生産者などとの交流を通じて、地元農産物を使用した新メニュー作りなど、置賜の農と食文化の魅力を体験しSNS等で発信



企業向け

＜オールおきたま若者定着・人材確保推進事業45千円＞

- オールおきたま若者定着・人材確保セミナー
→若者の地元定着に向け、地域や企業の魅力を共有し、効果的な情報発信を考えるセミナー

＜新卒者等早期離職防止事業(県庁)166千円の一部＞

- 職場定着セミナー(企業の経営者向け)
→若手社員の早期離職防止を考えるセミナー

＜新卒者等早期離職防止事業78千円の一部＞

- 職場定着セミナー(若手社員向け)
→地域の仲間(地域同期)との交流会

＜企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進事業(県庁)7,463千円の一部＞

- やまがたスマイル企業認定制度
→様々な機会を捉えて管内企業や学校へ制度の周知、認定促進を行う



2 若者の定着・回帰に向けた取り組み等について

- ・公募により集まった地域の若者のほか、置賜管内の地域おこし協力隊や県・市町の若手職員など27名で構成する「おきたま元気創造ラボ」の取り組み等による地域の活性化
- ・令和8年度に米沢商工会議所新会館内に設置を予定しているイノベーション連携拠点の本格稼働を見据え、産学官が連携して「イノベーション共創ミーティング」を創設
- ・「やまがたスマイル企業認定制度」の認定推進による若者や女性の労働環境の向上

○おきたま元気創造ラボ

若者の視点で地域を見つめ直し、置賜地域の活性化に向けた取り組みを実施することにより、置賜地域の元気を創造する。

《主な取り組み》

○若者の視点による置賜地域の活性化

「おきたま元気創造ラボ」として取り組むテーマを事務局及びメンバーで検討し、置賜地域の活性化に向けた取り組みを実施

テーマの例：鉄道沿線活性化、フラワー長井線の利用拡大、置賜の魅力の発見・発信など

企画の例：沿線の魅力的なスポットをSNSで情報発信
鉄道をテーマとしたSNS上でのフォトコンテストの実施など

○おきたま若者団体交流会の開催

置賜地域で活動する若者団体等を対象とした交流会を対面で開催



＜おきたま若者団体交流会の様子（R6. 8. 4）＞



＜令和6年度実施の
フォトキャンペーンチラシ＞



＜置賜の魅力の発見・発信を目的とした
バスツアーの実施（R6. 10. 6）＞

《おきラボ公式SNS》



産学官連携によるイノベーション創出！

○イノベーション共創ミーティング

《構成団体》

県、米沢市、米沢商工会議所、
山形大学工学部

《目指す地域》

- (1) ものづくりをけん引する地域
- (2) 新たなビジネスに絶えず挑戦できる地域
- (3) 若者や高度人材が活躍し定着する地域



イノベーションの創出に向けた連携に係る
基本合意書締結式（R6. 12. 18）

○やまがたスマイル企業認定制度

「ワーク・ライフ・バランス」「女性の活躍推進」などに積極的に取り組んでいる企業等を県が認定する制度。

《認定基準》

- 1 安心して働ける風土づくり
- 2 働きやすい制度づくり
- 3 仕事と家庭生活の両立支援
- 4 男性の育児休業等の取得推進
- 5 女性の活躍推進
- 6 女性のキャリア形成支援

例えばこんなこと



《メリット》

- ① 認定マークが使用できる
- ② 県HP等、あらゆる場面で認定企業を紹介
- ③ 産業活性化支援基金、脱炭素社会推進資金第1号における優遇金利が活用できる
※ゴールド、ダイヤモンドスマイル企業のみ
- ④ ダイヤモンドスマイル企業には、特別認定証の交付

詳細は
こちら
⇒



3 観光・交流の拡大に向けた取り組みについて

○誘客拡大に向けた取り組み

- 「やまがたフルーツ150周年事業」関連事業の実施
置賜農業振興協議会との連携事業
「山形おきたま産フルーツ“樹1本分プレゼント”
キャンペーン」を実施し、年間を通じた誘客を促進



- 置賜アドベンチャートラベルの推進
コンテンツ造成や磨き上げ、商談会や専用サイトの
整備等による広域プロモーションの実施



▶万世大路栗子隧道 神秘的風景
氷箭トレッキングツアー(米沢市)

- 置賜地域の魅力ある観光素材を活かした広域観光プロモーション

▶置賜さくら回廊

樹齢500年～1200年を数える見事な
古典桜の巨木が数多く残っており、
一部の桜は地域のボランティアガイドがご案内



▶山形おきたま花めぐりガイドブック

置賜地域に点在する花公園等を紹介し広域周遊を促進



▶花×伊達な城館ウォーク

「伊達な置賜四十八館」（戦国時代に管内に築かれた
城館跡）を活用し、県立米沢鶴城高等学校が御城印
作成やガイドなどで参画する
「花×伊達な城館ウォーク」の開催



▶山形おきたま観光企画塾

観光関係者が地域の観光資源を深く知り、広域周遊
促進につなげる体験型の観光塾の実施

○旅行商品造成と誘客への働きかけ

- 高付加価値な滞在型旅行商品造成事業
管内DMO等と連携し、付加価値の高い
新たな滞在型旅行商品づくりを実施



©thehiddenjapan
▶縁結びの神『熊野大社』で
神主体験(南陽市)R6造成

- 大型観光立寄り施設誘客促進事業
他管内と比べ件数が多い大型観光立寄り施設
への誘客施策を実施

○外国人観光客の受入れの促進

- 外国人旅行者県内受入実績

	R 5	R 4	増減率
県全体	401,948人	56,051人	617%増
置 賜	41,498人 (県全体の10.3%)	2,898人 (県全体の5.2%)	1,332%増

- 置賜地域インバウンド促進会議との連携
台湾セールスプロモーションを実施



▶台湾セールスプロモーション

- 招請事業等を活用したプロモーション活動
国内での招請事業や商談会の機会等を活用した
プロモーションを実施

- インバウンド受入れ環境の整備

情報発信の強化を図るためのセミナーの実施、
観光パンフレットの多言語化



▶台湾人観光客(飯豊町)

○その他

- 「道の駅米沢」を起点とした置賜全域への広域周遊の促進
- 観光ポータルサイトや公式SNSを活用した情報発信
- 県内他地域や隣接県との広域観光連携の推進

4 鉄道ネットワークについて

置賜地域の鉄道沿線活性化 取組の方向性（やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト置賜ワーキングチーム）

- ・「米沢トンネル(仮称)」の整備効果を最大限に高めるため、山形新幹線の便益を置賜地域の鉄道ネットワーク全域（山形新幹線・奥羽本線、米坂線、フラワー長井線）の隅々まで波及させ、沿線各地の利用拡大や沿線活性化を図る
- ・通学、通勤、通院などの地域の生活を支える各鉄道交通の維持・利便性向上を図るとともに、とりわけ山形県と新潟県の広域的な観光・交流ネットワークを形成する重要な路線である米坂線の早期全線復旧に向けて取り組む

○米沢トンネル(仮称)整備に向けた取組み

●山形新幹線新トンネル整備基金の積立て

早期事業化に向けた県の強い意志を示すとともに、将来の整備費用の負担に備えてR6に基金を創設し、約5億円を積立て

R7も同規模の積立てを継続

●政府・JR東日本への要望活動（R7.4.16）

山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟において、米沢トンネル(仮称)整備の早期事業化等に向けた要望活動を実施



○米坂線の復旧に向けた取組み

山形・新潟両県及び沿線自治体等が一体となって、米坂線早期復旧に向けた機運を醸成

●米坂線復活絆まつりの開催（令和7年8月頃予定）等

・開催場所は新潟県関川村を予定

⇒令和6年度は山形県（小国町）で開催。令和7年度は両県一体となった機運醸成を図るため、新潟県（関川村）で開催予定

（参考）令和6年度米坂線復活絆まつりの状況（令和6年8月31日）



・その他、沿線市町村や民間団体等のイベントと連携した機運の醸成等

○フラワー長井線の振興

・様々な事業を展開することで利用拡大を推進

●鉄道体験イベント



●ビール列車



●ローカル線プロレス



●やまてつ16切符



●出前列車



●長井線まつり



●ラーメン大好き小泉さんとコラボ（ラッピング列車）



●Nudgeカード



・鉄道事業再構築実施計画（R6～R15）に基づき、山形鉄道(株)及び沿線市町と連携し、施設・設備の整備や利用拡大に向けた取組みを展開

	事業費	内容
信号システムの更新	3億3300万円	信号設備を最新の無線式システムに更新
車両の更新	3億円	多言語対応した車両に更新
マクラギの更新等	2億4000万円	マクラギを木製からコンクリート製に更新

5 主要道路の整備状況について

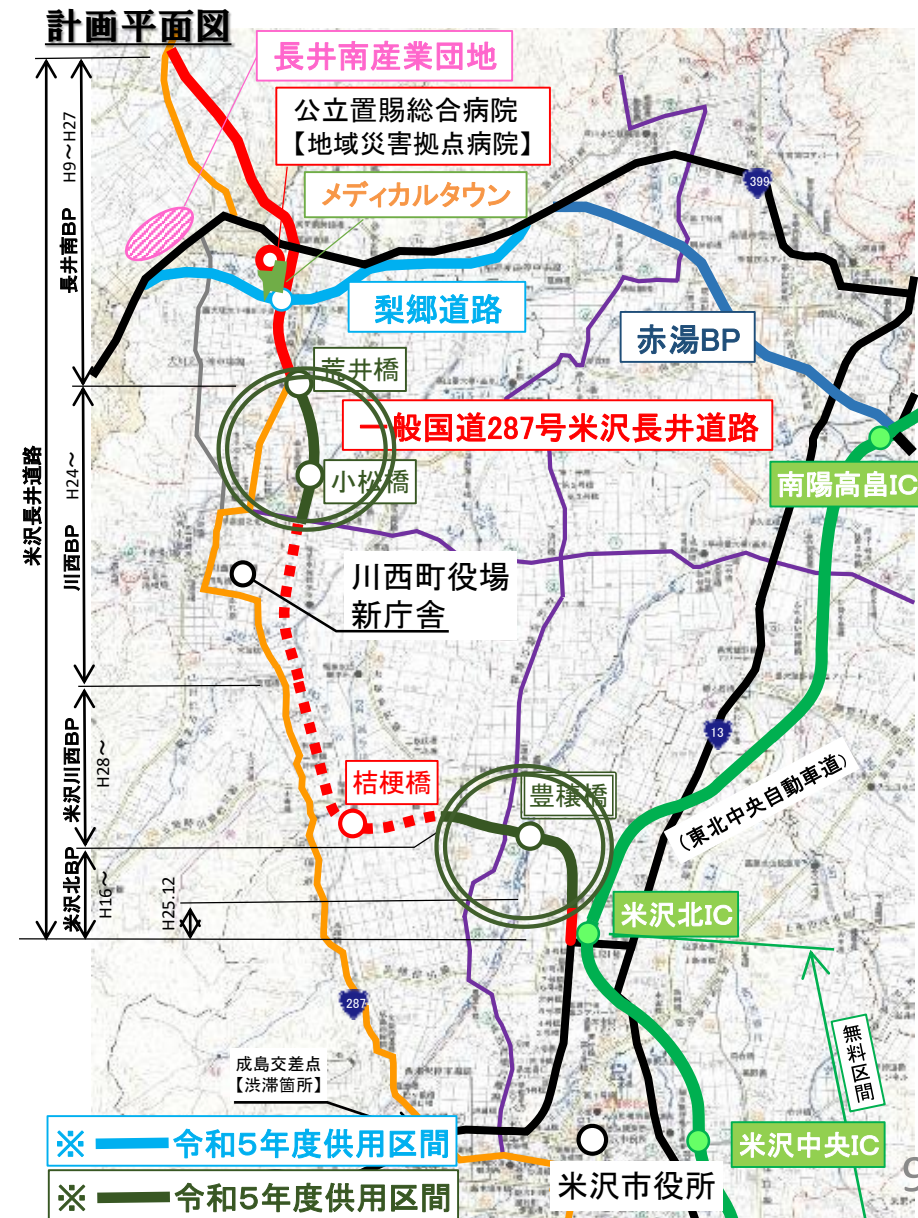
○一般国道287号米沢長井道路

《令和6年度末進捗状況》

- ・米沢北BP L=3.4km : 100%
令和5年12月2日 全線供用
- ・米沢川西BP L=4.0km : 65%、用地取得完了
- ・川西BP L=5.7km : 84%、用地取得完了
1期2.9km区間 令和6年3月9日供用
- ・長井南BP L=6.3km : 平成27年度末供用済み

《令和7年度の取組み》

- ・早期開通に向け工事の推進を図る



○新潟山形南部連絡道路

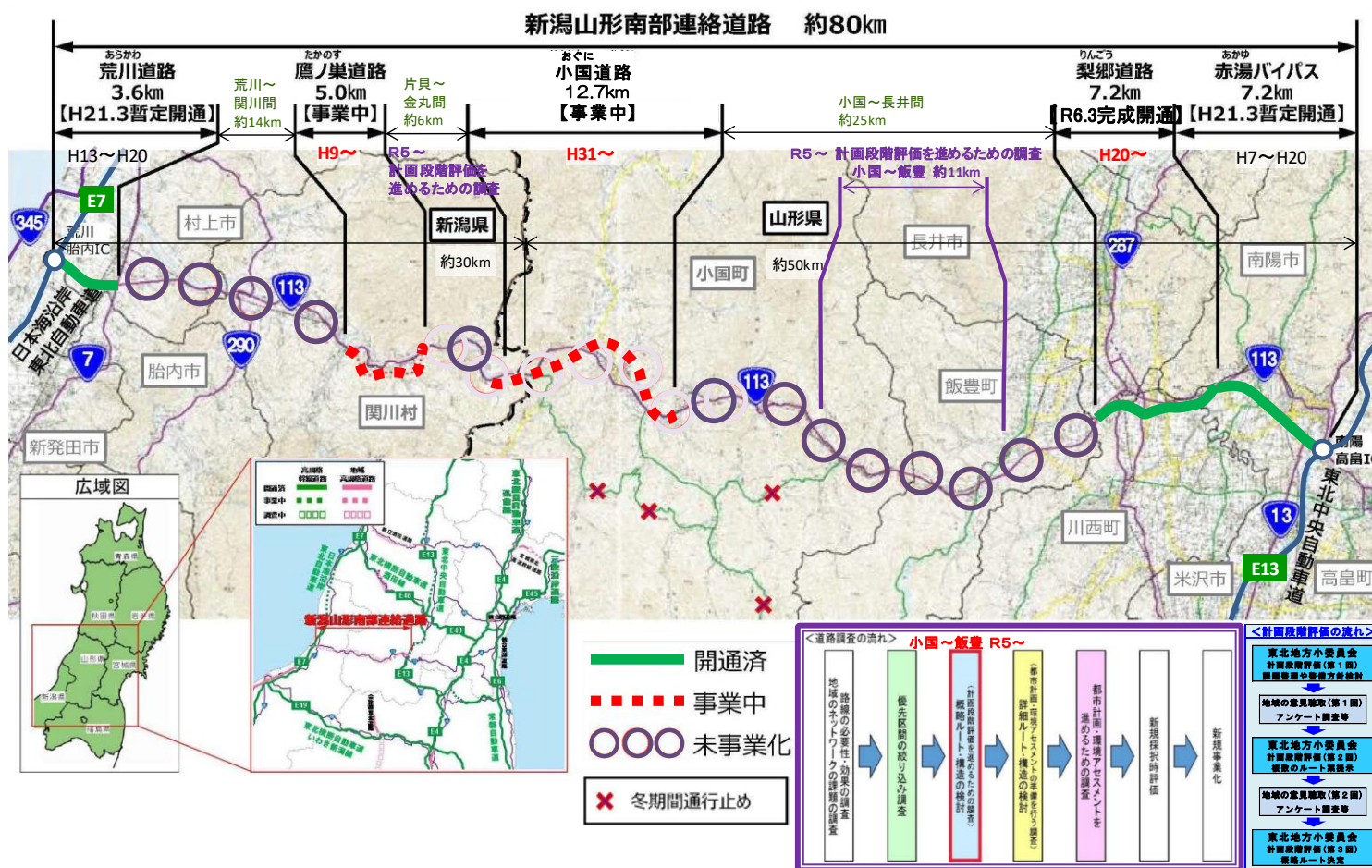
《令和6年度末進捗率》

- ・ 梨郷道路 L=7.2km：【令和6年3月9日 全線供用】
- ・ 小国道路 L=12.7km[山形県10.6km+新潟県2.1km]：約16%、
用地取得約66%
- ・ 赤湯バイパス L=7.2km【平成20年度末 供用済】

《令和7年度の取組》

- ・ 小国道路 道路改良工、橋梁工、用地補償
- ・ 小国～飯豊 計画段階評価を進めるための調査

路線全体図



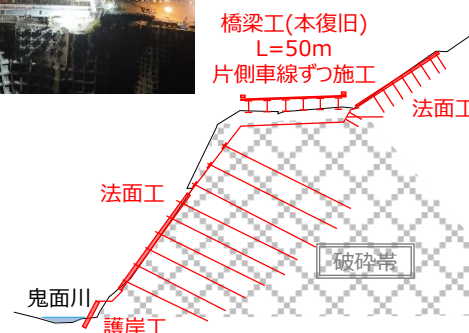
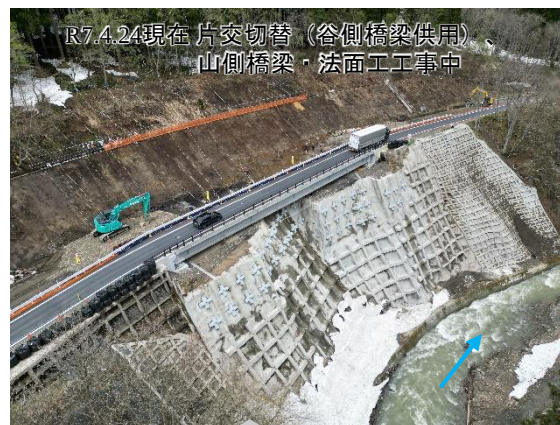
6 大雨災害に係る復旧対策状況等について【道路】

○令和4年8月3日からの大雨等の被害及び対応

- ・県管理道路の施設被害は26路線132箇所。国の災害査定では21箇所約24億円の工事費が認められた。
- ・令和6年4月に全箇所が着手済み、うち20箇所が完成している。

○主な被災箇所の状況

・4年災第9501号 国道121号(米沢市入田沢地内)



本復旧横断面図

○進捗状況

(令和7年3月末現在)

道路	箇所数	着手済		完成	
		箇所数	率	箇所数	率
東南	11	11	100%	10	91%
西	10	10	100%	10	100%
置賜合計	21	21	100%	20	95%

・4年災第5524号 国道121号(米沢市入田沢地内)



・4年災第5525号 国道121号(米沢市入田沢地内)



6 大雨災害に係る復旧対策状況等について【河川・砂防】

○令和4年8月3日から大雨等の被害及び対応

- ・県管理河川・砂防の施設被害は41河川271箇所。国の災害査定では136箇所約77億円の工事費が認められた。
- ・令和7年3月末時点で改良復旧事業を含め136箇所全てが着手済み、132箇所が完成している。

○主な被災箇所の状況

・小白川(飯豊町小白川地内)



・萩生川(飯豊町萩生地内)



○進捗状況

(令和7年3月末現在)

河川・砂防	箇所数	着手済		完成	
		箇所数	率	箇所数	率
東南	49	49	100%	49	100%
西(単災)	78	78	100%	78	100%
置賜合計	127	127	100%	127	100%
西(改良)	9 (12)	9 (12)	100% (100%)	5 (7)	56% (58%)

・鬼面川(米沢市広幡町成島地内)

※西(改良)の下段()は発注工区数



・鬼面川(米沢市塩井町塩野地内)



6 大雨災害に係る復旧対策状況等について【農林関係】

○令和4年8月3日からの大雨等の被害及び対応

- ・農地1,735箇所、農業用施設1,393箇所の被害が発生。政府の災害復旧事業、県の小規模農地等災害緊急復旧事業及び市町の単独事業等を活用し、令和7年4月30日までに被災箇所の約99%の復旧が完了。残りの被災箇所については、今年度中に復旧完了の見込み。（国庫補助）。
- ・林地・治山関係は31箇所中19箇所で復旧工事を行い、17箇所です完了（国庫補助、単独事業含む）。林道施設関係は78路線中70路線で復旧工事が完了し、1路線で復旧工事中（国庫補助、単独事業含む）。

○主な被害箇所の状況

○鏡沼ため池（川西町）[受託県営]

【工事完了予定：令和7年度】

川西町からの委託を受け、決壊した鏡沼ため池（大光院堤1号）の洪水吐・放流工及び堤体工の復旧工事を実施中。令和7年度早期の完了の見込み。



○進捗状況

○政府の災害復旧事業進捗状況（国庫補助による復旧分）

(農地・農業用施設)		(単位:力所)		
		箇所	着手済	完了
東南	県	-	-	-
	市町	20	20	19
西	県	2	2	2
	市町	49	49	49
置賜 合計	県	2	2	2
	市町	69	69	68

【令和7年4月30日時点】

(森林関係)		(単位:力所)		
		箇所	着手済	完了
東南	県	2	2	2
	市町	6	6	6
西	県	4	4	4
	市町	22	22	21
置賜 合計	県	6	6	6
	市町	28	28	27

【令和7年4月30日時点】

【令和7年4月30日時点】

【令和7年4月30日時点】

○高峰地区山腹崩壊地（飯豊町）

【工事完了：令和5年度】

山腹崩壊により発生した不安定土砂や倒木が斜面に大量に堆積し、今後の降雨で崩壊地の拡大が懸念されることから、土留工・緑化工等の復旧工事を実施、令和6年1月に完了。



7 今冬の大雪による被害及び対応状況等について

1 大雪の状況と被害状況

- ・県内では、強い冬型の気圧配置や気圧の谷の影響により、2月5日から大雪となり、県内の広範囲にわたって平年を上回る積雪となった。
- ・置賜では、令和7年2月6日に置賜総合支庁豪雪対策本部を設置（令和7年5月12日廃止）。県では、2月8日に山形県豪雪対策本部を設置（令和7年5月12日廃止）し、雪害事故防止の注意喚起などについて、市町や関係機関と連携し対応を進めてきた。
- ・農林水産関係の被害防止に向けて、技術対策の徹底を呼び掛け、2月12日に大雪に係る農林水産関係相談窓口を設置した。

【全 県】

- ・人的被害 累計 117名（死者 5名、重傷 75名、軽傷 37名）
- ・住家被害 累計 10件（全壊 1件、半壊 2件、一部破損 7件） ・非住家 累計 24件（全壊 19件、半壊 5件）
- ・農林水産業被害額（R7.5.12 現在） 約4億7千万円（24市町村）※集計中

2 置賜管内の被害状況等

●今冬の最大積雪深

観測点	今冬の最大積雪深	※ 累年平均
米沢	162cm(R7.2.9)	103cm
長井	153cm(R7.2.24)	109cm
小国	263cm(R7.2.24)	172cm

※過去30年（1991～2020年）における各年の最大積雪深の平均値

●人的被害

原因	死者	重傷	軽傷	計	(参考) R6
転 落		24	6	30	3
落 雪	2	7	2	11	1
除雪時転倒		5	4	9	
除雪機		1	2	3	
その他	1			1	1
計	3	37	14	54	5

●主な交通規制状況

米沢飯豊線（ダム管理支所付近）
道路への落雪により2/28～終日通行止め
（4/11 解除）

●農林水産被害

被害種別		被害数量	被害額 (千円)	内 訳	被害発生地域
農作物等	樹体	85.95ha	136,272	枝折れ	米沢市、南陽市、高畠町、長井市、飯豊町
施 設	パイプハウス等、 その他の農業施設、 畜産関係施設	169件	243,838	農業用ハウスの倒壊、 被覆資材の破損	米沢市、南陽市、高畠町、川西町、 長井市、小国町、白鷹町、飯豊町
路 線	林地被害、林道施設、 治山施設	3箇所	10,000	山腹崩壊、路体崩壊、 かご枠の被災	米沢市
計			390,110		計8市町

●大雪警報の発表状況

発表日時	市町村名	解除日時
12/13 04:22	米沢市、南陽市、高畠町、川西町	12/13 10:14
1/30 15:29	長井市、小国町、白鷹町、飯豊町	1 /30 19:36
2/5 19:39	長井市、小国町、白鷹町、飯豊町	2 / 6 04:56

●建物被害

市町村	住 家				非住家		
	全壊	半壊	一部 破損	計	全壊	半壊	計
米沢市		1	6	7	8	4	12
南陽市		1		1	1	1	2
高畠町			1	1			
長井市					1		1
小国町					1		1
白鷹町					1		1
計		2	7	9	12	5	17
(参考) R6被害件数				0			0



空家倒壊（米沢市）



空家倒壊（米沢市）



道路への落雪（米沢飯豊線）



リンゴの木の枝折れ（南陽市）



パイプハウス倒壊（川西町）